



道の駅 vol.5

たろう

Tarou

防災拠点としても活躍する 「道の駅 たろう」

「道の駅 たろう」は、ウミネコで知られる宮古市田老町を南北に通る国道45号沿いにあります。標高約140mの高台に位置しており、昨年3月の東北地方太平洋沖地震では大津波からの被災は免れました。しかし、停電・断水に見舞われました。3月21日には短縮営業を再開し、現在は通常営業をしています。田老地区の菓子製造復旧第1号として餅菓子やどら焼きをはじめ、特産品の「真崎わかめ」の春の収穫も期待できそうです。

また陸中海岸国立公園を代表する景勝地である浄土ヶ浜にはエメラルドグリーンに輝く美しい浜が戻ってきました。東北は今、復興に向けて頑張っています。皆さん、応援しにかけませんか？

駅長に聞きました!



門屋 悟 駅長

これまで、当たり前のように「販売していた「真崎わかめ」田老がりと「こなごなに代表される、田老の特産品」が全く無い状態が続いています。お客様に申し訳ないという気持ちと、特産品の無い「道の駅」としての焦りもありますが、毎日懸命な復旧作業を続けておりますので、何卒、ご容赦ください。また、これまでたくさんの方の応援・ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

DATA

- 岩手県宮古市田老字重津部 34-2
TEL. 0193-87-2239
- 営業時間 / 9:00 ~ 18:20
(10 ~ 3月は17:20まで)
- 定休日 / 無休
- <http://www.mitinoekitaro.com/>



駐車場



トイレ



身障者設備



電話



店舗・売店



レストラン



休憩所



情報コーナー



郵便



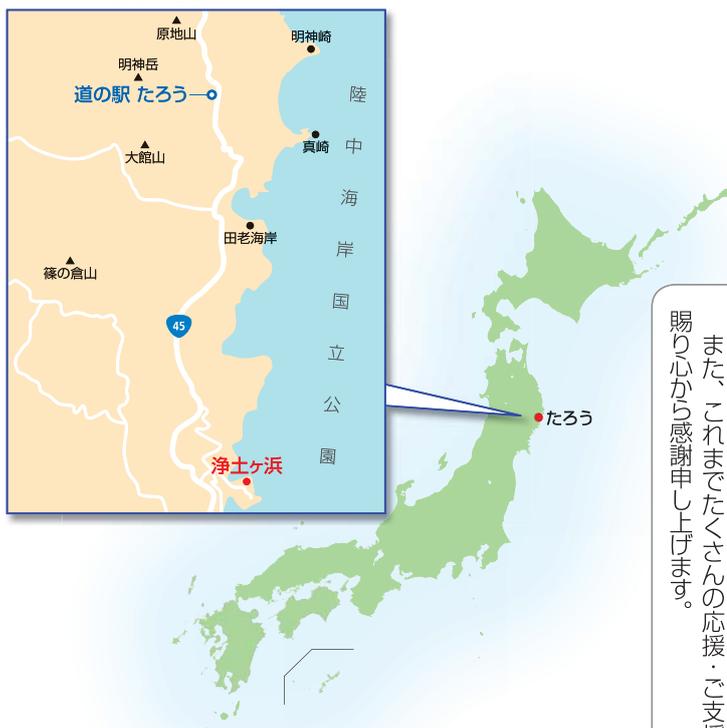
上 / 「道の駅 たろう」。下左 / 隣接する「たろう津波防災・道路情報館」。下右 / 店内の様子。現在は他県の「道の駅」で取り扱っている産品が中心。

写真提供：伊藤忠商事(株) 未知倶楽部

「道の駅」は、平成16年(2004年)新潟県中越地震や東北地方太平洋沖地震時に、避難場所や災害復旧の拠点などとして活用されてきました。国土交通省では、設置者である市町村などと協力しながら、防災拠点としての機能強化を進めています。

「道の駅 たろう」では、非常用発電装置や沢水を用いた非常用トイレなどを設置しており、東北地方太平洋沖地震の際に防災拠点として機能しました。

ACCESS MAP



防災拠点の役割も果たす道の駅

源平の里 むれ

— 香川県高松市牟礼町 —

四国初の防災拠点としての機能を持つ駅。ライフラインが完全に寸断されても3日間維持できる機能を整備。本物そっくりなオリジナル商品「さぬきうどん名刺ケース」が大好評! 話題性抜群です!

<http://www.genpei-mure.com/>



LED パネルの電光掲示板。「さぬきうどん名刺ケース」は本物みたい!



たちばな

— 福岡県八女市立花町 —

九州の国道で初めて防災拠点整備が完成した駅。「直売所甲子園 2011」で農水大臣賞を受賞。直売所日本一に! じゃがいもまんじゅうや種類豊富なこんにゃくなど「もてなしの心」を味わってください。

<http://mitinoeki-tachibana.com/>



毎年行われている防災訓練。農家の素朴なおもてなし「じゃがいもまんじゅう」。

